


平成 29 年度	総合政策部の取り組み実績
	<部の構成> 企画課、ひらかた魅力推進課、行革推進課

1. 重点施策・事業

(1) 総合計画・総合戦略の進行管理について	
目標	長期的かつ計画的な行政運営を推進するため策定した「第5次枚方市総合計画」や、さらなるまちの魅力向上をめざして効果的な取り組みを集中して実施していくとして策定した「枚方市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の推進に向けて、新たに構築した施策評価制度に基づき進行管理を行います。
取り組み	<p>計画や戦略に掲げる施策を着実に進めるため、前年度に実施した主要な事業について目標達成に向けた実績度を把握し、有識者などの外部評価員や市民からの意見・提案をいただきながら、検証・評価を行い、必要に応じて次年度事業の改善・見直しを行うことで計画の実行性を高めていきます。</p> <p>平成 29 年度当初予算：330 千円</p>
実績	<p>前年度に実施した主要事業の実績や、施策指標の推移について、8月に外部評価員による意見・提案等をいただきながら検証・評価を行い、9月に施策評価の結果をホームページにて公表しました。また、「枚方市まち・ひと・しごと創生総合戦略」について、施策評価の結果を踏まえ、より実行性のあるものとするため、平成 30 年 3 月に改訂を行いました。</p> <p>平成 29 年度決算：482 千円（※補正予算等の対応あり／その他関連経費あり）</p>
<p style="text-align: center;">取り組みに対する達成状況 【 〇 】</p>	

(2) シティプロモーションの推進及びまちの魅力向上に係るマーケティング	
目標	人口減少への対応や定住促進を図る取り組みとして、本市の魅力や活力をより高めるための施策を推進します。
取り組み	定住促進・人口誘導対策の新たな取り組みの具体策として、子育て支援・教育の充実、健康寿命の延伸、産業活性化、雇用促進、交流促進、賑わい創出、住環境の向上や情報発信の充実等の施策を進め、外部有識者などの意見も踏まえながら、より効果的な取り組みを推進するとともに、その情報をさまざまな媒体を通じて発信します。

実績	平成 28 年度の定住促進・人口誘導対策検討委員会での報告書を元に、4 月には定住促進・人口誘導に係るリーフレットを作成し、広報アドバイザーの意見も参考に、多くの子育て世代が来場する住宅展示場や枚方まつり等の PR ブースで周知を行いました。また、市民の転入・転出の傾向分析を踏まえ、シティプロモーションの推進に向けた考え方をまとめました。
取り組みに対する達成状況	
【 ○ 】	

(3) 市制施行 70 周年記念事業の実施	
目標	「枚方の魅力をとともに高める」をテーマとして、市制施行 70 周年を盛り上げていくための取り組みを実施します。
取り組み	<p>枚方市 PR 大使の方々を通じ、本市の魅力等を市内外に発信するほか、以下の事業を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・淀川河川公園を利用した SUP&カヌー体験 (9 月) ・市制施行 70 周年を記念した切手の発行 (10 月頃) ・開運! なんでも鑑定団 in 枚方 (2 月頃) <div style="text-align: right;">  </div> <div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>夢のせて 70 年 さらにはばたく 枚方市</p> </div>
	平成 29 年度当初予算 : 3,450 千円
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・こども夢基金活用事業を活用し、平成 29 年 9 月 10 日に淀川河川公園枚方地区にてキッズわくわく乗り物体験を実施しました。乗り物はカヌーや SUP、警察車両、消防車両で延べ約 700 人の方が体験されました。 ・枚方市出身・在住の切り絵作家であるたけうちひろ氏にデザインを依頼し、オリジナルフレーム切手を作成しました。平成 29 年 11 月 8 日に実施された市制施行 70 周年記念式典において表彰者に贈呈したほか、市内郵便局にて 1,000 枚の切手を完売しました。 ・バラエティ番組「開運! なんでも鑑定団」のご当地出張鑑定コーナーの収録を平成 30 年 2 月 24 日に枚方市市民会館大ホールで実施しました。観覧者は約 1,200 人で、6 品の鑑定が行われ、鑑定人や出品者の皆さんによるお宝に関する軽快なトークや鑑定結果に会場は大いに盛り上がりました。 ・本市ゆかりの著名人 11 組に「枚方市 PR 大使」に就任いただき、市の魅力を全国へ発信していただきました。
	平成 29 年度決算 : 2,971 千円
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

(4) ふるさと寄附金の推進	
目標	平成 28 年度から返礼品の送付を開始したふるさと寄附金について、さらに、平成 29 年 4 月からは返礼品の拡充や市ホームページ等による情報発信の強化等を図ることにより、財源確保及び地域産業の活性化を引き続き推進します。
取り組み	体験型の返礼品として、「市長がエスコート！枚方市内の文化財見学ツアー」を今秋に実施するなど、魅力ある返礼品のラインナップ充実に向けた取り組みを進めます。 平成 29 年度当初予算：93,970 千円
実績	文化財見学ツアーは平成 29 年 11 月 13 日及び平成 30 年 1 月 21 日に実施しました。参加者はそれぞれ 12 人と 10 人で、実施後のアンケート結果においても大変好評でした。寄附者の多様なニーズへの対応等を図るため、10 月には寄附金の新たな使い道として「枚方市動物愛護基金」を追加し、12 月には返礼品に新たに 15 品目を加えました。また、本市へふるさと寄附金をした方に対して、返礼品や基金の追加の情報提供を行い、平成 29 年度の寄附額は 2 億 8,704 万 1,767 円となりました。 平成 29 年度決算：86,749 千円
取り組みに対する達成状況 【 ○ 】	

(5) 外郭団体等の経営状況等に対する外部評価員による点検・評価の実施	
目標	外郭団体等のさらなる経営健全化を促進するとともに、本市の外郭団体等への関与の必要性や支援方法の見直しを行い、本市と各団体との関係性の適正化を図るため、経営状況等の点検・評価を実施します。
取り組み	団体の経営状況等に対して、外部評価員による専門的な観点からの点検・評価を実施し、外郭団体等への支援のあり方をはじめとした市の関与方法の再検討を行います。 平成 29 年度当初予算：625 千円
実績	「外郭団体等の経営状況点検・評価実施方針」を策定し、同方針に基づき外郭団体等の経営状況等の点検・評価を実施しました。 取り組みに当たっては、各団体・所管部署による自己点検・評価に加え、外部有識者からなる「枚方市外郭団体等経営評価員」による点検・評価を実施し、点検・評価結果等に対する各団体及び市の対応について、「外郭団体等の経営状況等の点検・評価結果に係る対応方針」として取りまとめました。 平成 29 年度決算：675 千円
取り組みに対する達成状況 【 ◎ 】	

(6) 事務事業・補助金の見直し	
目標	既存の事務事業や補助金の見直しを行い、健全な財政運営を図りながら「豊かで誇りある枚方」の創造に向けた新たな事業を実施していくための財源確保に取り組みます。
取り組み	「事務事業・補助金見直し計画（計画期間：平成29年度～平成31年度）」に基づき、事務事業や補助金の廃止、改善などの取り組みを進めます。また、新たに見直し可能な事務事業・補助金については、見直し内容を計画に反映するとともに、補助金については、終期を設定するサンセット方式の導入を進め、引き続き適正で透明性の高い制度運用を図ります。 平成29年度当初予算（反映効果額）：119,460千円
実績	新たに見直しを行う事務事業・補助金については、平成30年2月に「事務事業・補助金見直し計画（平成29年度追加版）」を取りまとめました。効果額については、既存計画の取り組みによる効果額とあわせて、平成30年度当初予算に反映しました。（平成30年度当初予算反映額：175,504千円）
取り組みに対する達成状況 【 ◎ 】	

2. 行政改革・業務改善

◆新行政改革実施プランの改革課題

改革課題	取り組み内容・目標
1. 使用料・手数料の見直し	受益と負担の公平性の確保及び明確化を図るため、「使用料・手数料に関する設定基準」を踏まえ、現行の施設の使用料や手数料の見直しに係る検討を進めます。
実績	施設使用料や手数料の基本的な考え方である設定基準の策定に向けた調査・検討を進め、課題や考え方の整理等を行いました。
取り組みに対する達成状況 【 △ 】	

改革課題	取り組み内容・目標
2. 来庁者・利用者用駐車場の有料化の実施	「来庁者・利用者用駐車場の有料化に関する考え方」に基づき、受益者負担や駐車場管理の適正化の観点から、順次、来庁者・利用者用駐車場の有料化に向けた検討を行います。
実績	検討対象施設については、関係課会議を開催する等、施設ごとに駐車場の立地、形状、台数、利用状況や個別の事情等を踏まえ、有料化の可否や有料化の実現に向けた課題への対応策を検討しました。
取り組みに対する達成状況 【 ◎ 】	

改革課題	取り組み内容・目標
6-1. 市税等の収入確保 (ふるさと寄附金の推進)	ふるさと寄附金について、体験型の返礼品の導入を図るなど、さらなる寄附額の向上をめざします。
実績	寄附者に送付する返礼品について、さらなる充実を図るため、公募による追加を行い、4月からは152品目に拡充を行いました。さらに12月からは新たに15品目を加え、3月末には約160品目となりました。また、「枚方市動物愛護基金」を新たな使い道として追加しました。また、リピーターの増加を目的とし、本市へふるさと寄附金をした方に対して、返礼品や基金の追加の情報提供を行いました。 <寄附額(平成29年4月～平成30年3月)> 2億8,704万1,767円
取り組みに対する達成状況 【 ◎ 】	

改革課題	取り組み内容・目標
12. 事務事業・補助金の見直し	平成28年度に策定した「事務事業・補助金見直し計画」に基づき既存事務事業・補助金の廃止、見直しなどに取り組みます。また、補助金については、終期を設定するサンセット方式の導入を進め、引き続き適正で透明性の高い制度運用を図ります。
実績	平成28年度の取り組み以降、新たに見直しを行う事務事業・補助金について検証等を行い、「事務事業・補助金見直し計画(平成29年度追加版)」を取りまとめました。
取り組みに対する達成状況 【 ◎ 】	

改革課題	取り組み内容・目標
13. マイナンバー制度の積極的活用	児童手当、保育などの子育て関連の申請手続きをオンラインで行うことができる「子育てワンストップサービス」の導入など、マイナンバー制度の積極的な活用に向けた検討を行います。
実績	マイナンバー制度の本格稼働に向けて必要な庁内調整を行い、平成29年11月の本格稼働開始に併せ、マイナンバーを利用した関係機関間の情報連携を開始しました。また、マイナポータルの活用について関係課との調整を行い、マイナポータルの本格稼働開始に併せ、マイナポータルの「ぴったりサービス(子育てワンストップサービス)」に、本市で実施している子育て関連のサービス情報を掲載しました。
取り組みに対する達成状況 【 ◎ 】	

改革課題	取り組み内容・目標
14. 外郭団体等の経営健全化の促進	外部評価員による点検・評価を実施し、本市の外郭団体等への関与の必要性や支援方法の再検討を行います。

実績	<p>「外郭団体等の経営状況等点検・評価実施方針」に基づき、外郭団体等の経営状況等の点検・評価を実施しました。</p> <p>取り組みにあたっては、各団体、所管部署の自己点検・評価に加え、外部有識者からなる「枚方市外郭団体等経営評価員」による点検・評価も実施し、点検・評価結果等に対する各団体及び市の対応について、「外郭団体等の経営状況等の点検・評価結果に係る対応方針」として取りまとめました。</p>
	<p align="center">取り組みに対する達成状況 【 ◎ 】</p>

改革課題	取り組み内容・目標
40. 指定管理者制度の拡大	生涯学習市民センターと図書館の複合施設のうち2施設（蹉跎、牧野）における指定管理者制度運用に係る検証結果を踏まえ、残り4施設（楠葉、御殿山、津田、菅原）について制度の導入に向けた取り組みを進めます。
実績	鏡伝池緑地及び市営テニスコート（藤阪東町中央公園、春日）について、平成29年4月から指定管理者による管理運営を行っています。また、平成28年度に先行導入した生涯学習市民センター・図書館複合2施設（蹉跎・牧野）における検証結果等を踏まえ、複合全6施設、及び新たに牧野の分館として位置付けた牧野北分館（旧市民交流センター）について、平成30年度からの指定管理者制度導入に向けた手続きを実施し、指定管理者を決定しました。
<p align="center">取り組みに対する達成状況 【 ◎ 】</p>	

改革課題	取り組み内容・目標
41. 指定管理者制度における基本指針の策定及び運用	指定管理者の選定における競争性の確保など、これまでの制度運用における課題への対応方策や、制度導入から管理運営における基本事項を取りまとめた「枚方市指定管理者制度に関する基本指針」に基づき、引き続き、指定管理者制度の適正な運用を図ります。
実績	「枚方市指定管理者制度に関する基本指針」に基づき、十分な公募期間の設定等、競争性の確保に向けた取り組みを実施するとともに、施設の特性に応じた適切な選定基準の設定を行うなど、指定管理者制度の適正な運用に努めました。
<p align="center">取り組みに対する達成状況 【 ◎ 】</p>	

改革課題	取り組み内容・目標
46. スリムで機動力を持った組織・業務執行体制の確立	部を中心とした、より効率的かつ機動的な業務執行を図るため、「事業部制」の導入について検討します。 あわせて、市政の重要課題等に組織横断的に対応するプロジェクトチームについて、機動力と実効性をさらに高めるため、機能の充実を図ります。

実績	事業部制及びプロジェクトチームの機能について、他市状況の調査等を行い、本市における事業部制の導入及びプロジェクトチームの機能充実に向けた検討を行いました。
取り組みに対する達成状況	
【 ○ 】	

改革課題	取り組み内容・目標
47. 業務改善制度の推進	業務改善制度「ぷらわん化、ぷらわん活動」に基づく取り組みを通じて、庁内の活性化を図るとともに、職員の改善意識の向上を図ります。
実績	各職場における業務改善の取り組みの一層の推進を図るため、「業務改善研修」の実施、「平成 28 年度業務改善事例集」の発行を行い、職員の改善意識の向上を図りました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

◆業務改善のテーマ・目標

テーマ	取り組み内容・目標
ペーパーレス会議等の導入	庁内会議や職場研修の際にタブレット端末の活用を促進することで、紙の使用量を抑制し、環境への配慮や印刷費用の削減を図ります。
実績	部内会議や企画課所管の諸会議開催時にタブレットを試行的に活用することで、紙使用量を削減するとともに、資料差し替え時の作業時間の短縮など効率的に会議準備を行うことができました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

テーマ	取り組み内容・目標
各事業のマニュアル作成	業務内容についてマニュアル化を進め、効率的な業務の推進を図ります。
実績	ふるさと寄附金の推進事業等における日々の問い合わせ事項や繁忙期の事務フローについて取りまとめ、職員間で共有を行いました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

テーマ	取り組み内容・目標
効率的な業務処理による業務効率の向上	業務効率の向上に向け、職場の整理整頓、書類等の適正な管理、仕事の流れや人の動線を考えた書類の収納や机・書庫の配置を行います。また、仕事の優先順位を考え、所属職員相互の連携を図るよう努めます。
実績	個人情報が含まれる書類を鍵付ロッカーに保管するなど適切な措置を行いました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

テーマ	取り組み内容・目標
担当職員による業務のプレゼンテーション形式での発表	担当職員ごとに業務の進め方について、プレゼンテーションを実施することで、幅広い議論を行い、職員間の情報の共有化を図ります。
実績	業務の進め方について見直す際に、担当職員によるプレゼンテーションを行い幅広い議論を行うことで、職員間において各業務の考え方や課題についての情報共有を行いました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

3. 予算編成・執行

- ◆「事務事業・補助金見直し計画」等の取り組みによる効果額について、平成 29 年度当初予算に 1 億 1,946 万円の反映を行いました。

実績	「事務事業・補助金見直し計画」（平成 29 年 1 月策定）及びその追加版である「事務事業・補助金見直し計画（平成 29 年度追加版）」（平成 30 年 2 月策定）の各取り組みの推進を行いました。
取り組みに対する達成状況	
【 ◎ 】	

4. 組織運営・人材育成

- ◆部内職員一人ひとりが常に「効率化」を考え、業務の進め方を見直し実践することで、効率的な組織運営を図ります。

実績	担当職員が自身の業務にスケジュール感をもって取り組むことを促し、効率的な組織運営を図りました。
取り組みに対する達成状況	
【 ○ 】	

- ◆事業内容や新たな取り組み課題に係る企画案等について、担当職員がプレゼンテーション形式で発表を行い、知識・認識等の共有化を図るとともに計画的な事務執行に繋がります。また、これらを通じて、自らが考え行動する自律型職員を育成します。

実績	事務内容や新たな取り組み課題に係る企画案等について、担当職員がプレゼンテーション形式で説明を行い、職員間で情報共有を行うとともに、議論を行うなかで出てきた意見を踏まえ、より計画的な事務執行につなげました。また、担当職員がプレゼンテーションを行うことで説明能力の向上にもつながりました。
取り組みに対する達成状況	
【 ○ 】	

5. 広報・情報発信

◆市の魅力を情報発信

市ホームページに新設される定住促進サイトや SNS など、さまざまな媒体を通じて本市の魅力等を広く発信します。

実績	市制施行 70 周年記念事業や枚方まつり等への PR ブース設置など、市ホームページや SNS などの媒体を通じて広く情報発信を行いました。 また、枚方のことが好きな方にひらかたプロデューサーズに登録してもらい、自身の SNS を通じた発信活動等を行っていただきました。
取り組みに対する達成状況	【 ◎ 】

◆予算編成過程等の公表

行政運営の最も重要となる予算編成や実行計画の進捗状況及び検証・評価の内容等に係る資料を公表するとともに、部の運営方針に示される重点施策・事業の進捗を年度途中でホームページにおいて公表し、市民との情報共有を進めます。

実績	ホームページにおいて、実行計画及び予算、施策評価、事務事業実績測定、市長への提言、部の運営方針、審議会、広報アドバイザー等及び戦略会議に係る情報を公表、順次更新しました。また、部の運営方針に示される重点施策・事業の進捗状況を年度の間（11 月）に公表し、各施策・事業の課題解決に向け、市民とのより早期の情報共有に努めました。
取り組みに対する達成状況	【 ○ 】

◆行政改革に関する情報発信

行政改革に係る取り組みを伝える「行革かわら版」の発行や、行政改革の必要性、枚方市行政改革実施プランの取り組み状況を「広報ひらかた」や本市ホームページへ掲載すること等を通して、市民にわかりやすい情報発信をタイムリーに行います。

実績	行政改革の必要性や枚方市新行政改革実施プラン（平成 28 年度～平成 31 年度）の進捗状況等を発信する「枚方市の行政改革」を発行し、ホームページに掲載することにより、市民にわかりやすい情報発信を行いました。
取り組みに対する達成状況	【 ◎ 】